

頑張れ九里!

No.24
2006.11

九里学園高等学校部活動後援会報

Club activities



Athletics

陸上競技部
30年連続
インターハイ出場



卓球部
6度目の
インターハイ出場



Table tennis

「今をどう生きる」



部活動後援会会長

木村 兼悟

平成十八年がまもなく終わりを迎えようとしております。部活動を一生懸命、取り組んでいた三年生にとっては、心の中にぽつかりと穴があいてしまっている状態でしよう。頑張ってきた人であればある程、現在、そしてこれから、何をしていいのか判らない、迷っている人達がいるかもしれません。

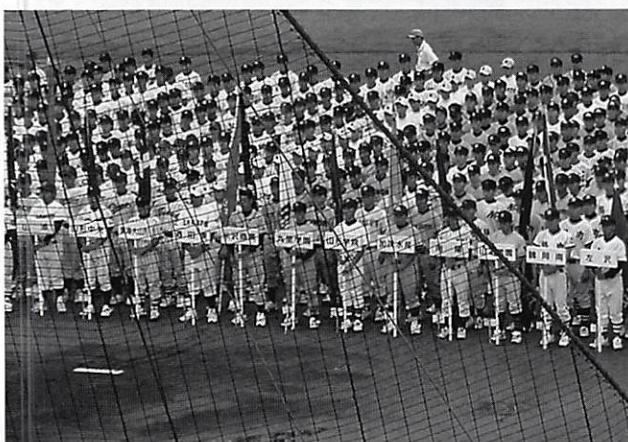
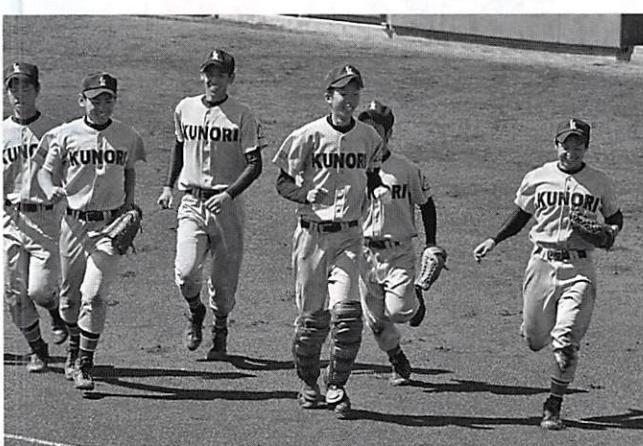
あなた達は、高校生活において、何を目標に、どんな夢を持つて時間を過ごしてきたのか、想い出してみてください。自分の夢を、目標を実現できた人、少しは近づけた人、全く不完全燃焼で終わつた人、様々な結果が、あなた達を待ち受けていた事だと思います。あなた達にとつて大事なのは、過ぎ去つた過去ではなく、現在生きている今、そして、これまで過ごしてきた年月より、数倍長いこれからなんです。過去を振り返つて、悔やんではばかりいたり、これから生きていくにあたつて、目標もたれらず生活していくという事が何を意味するのか、よく考えてみて下さい。

三年生の皆さん、目標を持つことの大しさ、簡単に辞めないことの大切さ、自分の目標を達成する為に何をやらなければいけないのか、そういう事を常に考え方抜く習慣をつけてください。人間、試練が来た時ほど、たとえ結果として乗り越える事が出来なかつたとしても、精神的に大きくなれるチャンスだからです。「自分のやりたい事をやる」、「自分の好きな事をやる」、こんな事をやれたら、生きていて本当に楽しい事ですが、これが意外と簡単なようでなかなか難しいことです。両親・友達・他人・周囲に気を使います。遠慮しすぎて、自分のやりたい事をあなたは抑え込んでいいかないか。勉強でもスポーツでも、あなた

人間というものは、何かに満足してしまうたら、それ以上の進歩はありません。すぐに手に入らないものでも、少しずつ近づいていけばいいじゃないですか。途中で投げ出しても、その都度乗り越える努力をする事に意義があります。

のやりたい事を実行する決意をして、それに向かって努力をすること。過ぎ去つた時間は戻つきません。悔いを残したくなかったら毎日を完全燃焼すること、それがあなた達の夢を実現させる為の第一歩です。在校生の皆さん、あなた達には時間があります。しかし、使い方によつてはあつという間に終わり、後ろを振り返つても足跡すら残つていなしがあるのです。残された時間の瞬間を、しっかりと足跡をつけられるように、大切に使ってください。あなた達の最も得意な才能を発見し伸ばしていけるようバックアップしていきたいと思います。

九里学園の生徒達が本年度も数々の成果をあげる事が出来たのも、本



校部活動後援会の皆様の御支援・御協力によるものであり、衷心より深く感謝申し上げます。今後とも、子供達の更なる成長を期待し、保護者の皆様共々、見守つていていただきたいと思います。

プレッシャーに打ち克つ力を育てよう



学 校 長
九 里 廣 志

暑い大阪、銀傘が覆いかぶさる。
最上部から見ると豆粒のように見える選手たち。何万人が入場できるのだろうか。巨大なスタジアム・長居陸上競技場が今年のインターハイ陸上競技の会場だった。来年には世界陸上競技大会の会場になると言う競技場のトラックやフィールドには、いつもの自分を失わせる魔物が住んでいたようだつた。

今年、三十年連続出場がかかつた陸上競技部は、いつもとは違つた。プレッシャーを抱えていたのだろうと想像する。今年のメンバーの今までの実績なら、絶対連続出場は大丈夫とは思つていたが、それでもはつきり言つて不安は否定できなかつた。

東北大会で六位以内に入らなければならぬという過酷な条件の前に、決勝まで残りながらも涙をのんだ選手を今まで数多く見てきた。今回も女子百メートルハーフドル、決勝に川井沙智と太田美香の二人が残

暑い大阪、銀傘が覆いかぶさる。
最上部から見ると豆粒のように見える選手たち。何万人が入場できるのだろうか。巨大なスタジアム・長居陸上競技場が今年のインターハイ陸上競技大会の会場になると言う競技場のトラックやフィールドには、いつもの自分を失わせる魔物が住んでいたようだつた。

今年、三十年連続出場がかかつた陸上競技部は、いつもとは違つた。プレッシャーを抱えていたのだろうと想像する。今年のメンバーの今までの実績なら、絶対連続出場は大丈夫とは思つていたが、それでもはつきり言つて不安は否定できなかつた。

東北大会で六位以内に入らなければならぬという過酷な条件の前に、決勝まで残りながらも涙をのんだ選手を今まで数多く見てきた。

しかし、フィールドにいる酒井の様子がおかしい。一投目、わずか制

つた。悪くとも一人は…と誰もが思つたのだろう。結果は七、八位となり、惜しくもインターハイはならなかつたのだ。先の県大会でも、昨年インターハイ出場の実績がある円盤投げの佐藤貴展が、距離は出しながらもファールが続き、あわや失格か…という窮地に追い込まれたりもした。絶対はない。しかし、そんなプレッシャーを跳ねのけて、四人の出場が決まつた時は、本当に安堵したものである。

長居陸上競技場に、我が九里の四人の出場選手のトップを切つて出場したのは、ハンマー投げの酒井清法。地区、県、そして東北大会と、今までいつも安定した投げをしていた酒井が、後に続くみんなのペースメーカーになつてくれると期待をかけた。試合前もいつもと同じ雰囲気。行けると思つた。

みんなに、この失敗を肥やしに、

限ラインを外れてファール。一投目、何と転倒してしまつた。いつもの酒井からは到底想像できない状態。控えの場に戻り気持ちの立て直しに必死な様子がひしひしと伝わる。空を仰ぎ、瞑想し、精神を集中する。しかし三投目でもその努力は結果として表れなかつた。無念の記録なし。その余波が続いたのだろうか、齋藤克也の八百メートルも、インコースのラインを踏んで走つてしまつたとかつたのだ。先の県大会でも、昨年あつたが、佐藤幸太郎の幅跳びと、佐藤貴展の円盤投の二つが、今大会の記録となつた。

大会に出場することだけでもすればらしいことだが、みんなはそれ以上を期待する。そのプレッシャーに克つことは、並々ならぬ精神力を必要とする。今回の大会は、そのことを例年以上に実感した年であつた。

出場したみんなは、悔しくて思い出すことも嫌になることがあるかもしない。しかし、自分のあの大会の姿を直視することで、もつともつと大きく成長できる自分がいるはずだ。一流と言われる選手も含め、全ての選手が、こんな思い出をどこかに持ち、それを克服して伸びてきたのだろう。



次の目標に向かつて頑張れと檄をとばそう。

全国高等学校 総合体育大会

大阪 インターハイ

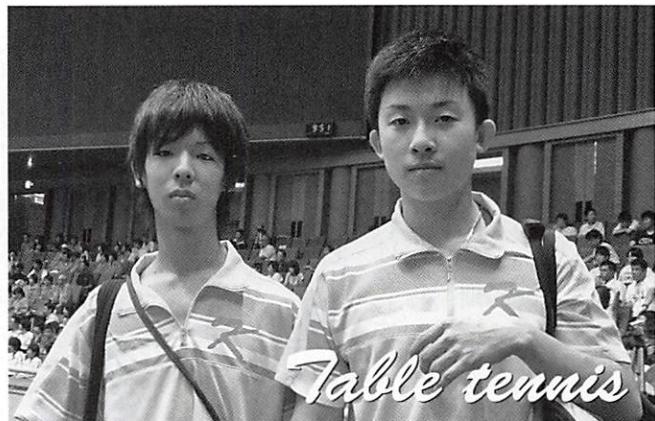
陸上：大阪市長居陸上競技場

8/2～6

卓球：大阪市中央体育館

8/6～11

第59回



陸上競技部

高校生最高の舞台で



三年三組
佐藤幸太郎
(川西一)

初体験



三年三組
齋藤克也
(米沢五)

昨年はリレーで出場したインターハイでしたが、今年は走幅跳の個人種目での出場となり、また別の緊張感と楽しさを味わいました。

練習時は調子が良く七メートルを越えられると思っていましたが、本番はさすがにプレッシャーがかかり、予選落ちという結果でした。

しかし全国大会に出場したことは高校生活の良い思い出となりました。この経験を今後に生かしたいと思います。

'06 総体THE近畿に出場して



三年三組
酒井清法
(米沢七)



三年三組
佐藤貴展
(宮城・中山)

大阪インターハイ！

誰もが緊張する中で、いかに自分が堂々とプレーできるかという、高いレベルでの勝ち方を学んだ様に思います。

この悔しさをバネにこれからも陸上を続け頑張っていきたいと思います。

祝インターハイ出場



円盤投げ
佐藤貴展
(3年宮城・中山)



800m
齋藤克也(3年米沢五)



ハンマー投げ
酒井清法(3年米沢七)



走り幅跳び
佐藤幸太郎(3年川西一)

昨年のインターハイを見学し、その雰囲気はわかつっていましたが、いざフィールドに立つてみるとやはりプレッシャーが大きく、パニックになってしまい、ハンマー投げの良いイメージを表現できず、三投ともファールで記録なしに終わってしまいました。

私は昨年に引き続き、インターハイに出場しました。昨年の悔しさをバネに一年間取り組んで來たので、精一杯やろうと大阪でも毎日気持ちと体を調整し続けました。

卓球部

初めてのインターハイ



三年三組

大木 駿輔

(米沢四)



小学校六年生から卓球を始め、全国大会に出るのは今回が初めてでした。だから早く試合をやりたい気持ちがいっぱいです。大会を待ちにしていました。試合当日は、さすがに緊張感ただよう会場で、今まで以上に一球一球の大切さを感じました。

結果は一回戦フルセットの接戦で負けてしまいましたが、インターハイ出場を誇りに思い、これからも頑張りたいと思います。

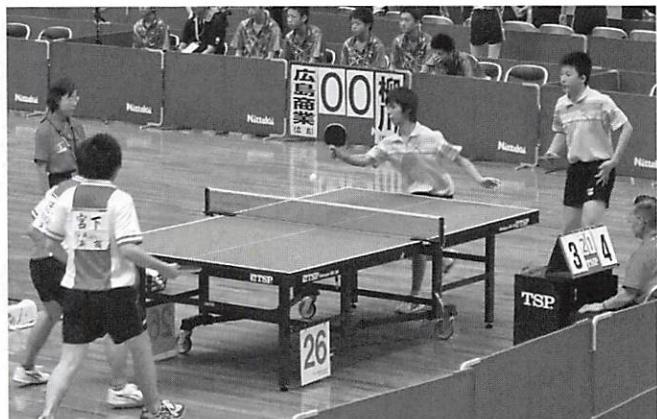


二年一組

李 午龍

(中国)

インターハイの感想



「誇り」

三年一組

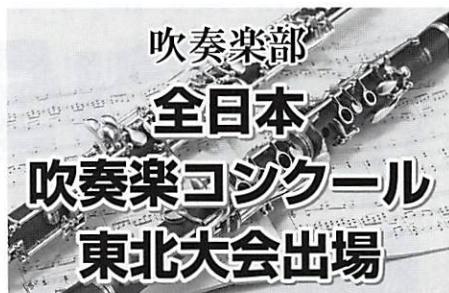
稻毛 亮介

(米沢四)

私は中国人なので日本の高校の全国大会という重要な大会に参加できて大変うれしいです。この大会に合わせてベストがつくせる様に、夏休みを利用して帰国し調整してきました。

そして本番当日、私達は全日本吹奏楽コンクール東北大会に出場した。私は前日の練習から緊張して落ち着くことができず、そのまましていたようだったが、本番に向かって集中していました。

そこで本番当日、私達の目標である「いい音楽」ができると信じ、本番に臨んだ。結果は銅賞だったが、部員全員が目標を達成できた演奏だった。忘れない日になった。



県高校総体結果

陸上部

男子100M	男子総合	2位	男子100M	女子総合	6位
出場 佐藤幸太郎 (3年 川西二)	出場 笹原哲郎 (3年 赤湯)	出場 笹原哲郎 (3年 赤湯)	出場 木村信謙 (1年 米沢二)	出場 立津祥吾 (2年 赤湯)	出場 立津祥吾 (2年 赤湯)
11秒68	11秒80	11秒80	17秒92	16秒34	16秒34
17分70	13分70	13分70	2位 立津祥吾 (2年 赤湯)	7位 立津祥吾 (2年 赤湯)	男子300M障害
森谷達也 (2年 高畠二)	飯豊 (2年 米沢五)	飯豊 (2年 米沢五)	男子300M障害 行方進之介 (1年 米沢二)	出場 小川桂子 (3年 米沢七)	出場 伊藤綾音 (2年 米沢二)

男子1500M	男子800M	男子400M	男子200M	男子100M	男子50M
出場 黒澤悠也 (2年 安房真沙樹 (2年 飯豊)	出場 山口廣紀 (1年 飯豊)	出場 加藤宏幸 (2年 米沢三)	出場 加藤宏幸 (2年 川西二)	出場 笹原哲郎 (3年 赤湯)	出場 佐藤幸太郎 (3年 川西二)
4分10秒77	2分10秒51	1分58秒83	53秒41	52秒86	53秒30
17分70	13分70	13分70	11秒86	11秒86	11秒86
森谷達也 (2年 高畠二)	飯豊 (2年 米沢五)	飯豊 (2年 米沢五)	赤湯 (2年 川西二)	赤湯 (2年 川西二)	赤湯 (2年 川西二)

男子砲丸投	男子3段跳	男子走幅跳	男子走高跳	男子ハンマー投	男子八種競技
佐藤貴展 (3年 長谷川裕)	佐藤幸太郎 (3年 三島木大介 (3年 小国)	佐藤幸太郎 (3年 三島木大介 (3年 小国)	佐藤幸太郎 (3年 三島木大介 (3年 小国)	酒井清法 (3年 米沢七)	小島智良 (3年 富城・中山)
14M	13M	13M	13M	41M	41M
32M	32M	32M	32M	92	92
11M	11M	11M	11M	90	90

女子400M	女子200M	女子100M	女子100M	女子400M	女子400M
出場 多田朱里 (2年 米沢二)	出場 田那部真由実 (2年 米沢二)	出場 若月ゆか (2年 米沢二)	出場 伊藤綾音 (2年 米沢二)	出場 多田朱里 (2年 米沢二)	出場 小川桂子 (3年 米沢七)
63秒38	28秒49	25秒14	13秒45	12秒85	15分14秒
38	49	99	45	85	63
多田朱里 (2年 米沢二)	田那部真由実 (2年 米沢二)	若月ゆか (2年 米沢二)	伊藤綾音 (2年 米沢二)	多田朱里 (2年 米沢二)	伊藤綾音 (2年 米沢二)

女子走幅跳	女子走高跳	女子走幅跳	女子走高跳	女子走幅跳	女子走幅跳
舟山侑里 (1年 小国)	舟山侑里 (1年 小国)	金田沙織 (1年 長井北)	志摩瞳 (2年 米沢二)	田那部真由実 (2年 米沢二)	田那部真由実 (2年 米沢二)
4M	5M	1M	1M	5M	5M
89	53	30	30	41	41
舟山侑里 (1年 小国)	舟山侑里 (1年 小国)	金田沙織 (1年 長井北)	志摩瞳 (2年 米沢二)	田那部真由実 (2年 米沢二)	田那部真由実 (2年 米沢二)

出場 伊藤綾音 (2年 米沢二)
出場 小川桂子 (3年 米沢七)
出場 田那部真由実 (3年 米沢六)
出場 白鷹東)

5位 酒井清法 (3年 米沢七)
1位 佐藤貴展 (3年 富城・中山)
6位 小島智良 (3年 米沢二)
7位 木村信謙 (1年 米沢二)

男子300M障害 出場 行方進之介 (1年 米沢二)
出場 小関美月 (1年 米沢六)
2位 川井沙智 (3年 赤湯)
3位 飯沢一希 (2年 小国)

男子110Mハーフドル 出場 立津祥吾 (2年 赤湯)
出場 塩野涼 (2年 川西二)
2位 立津祥吾 (2年 赤湯)
1位 準決勝 木村信謙 (1年 米沢二)



ソフトボール部

一回戦敗退 0—2 山形商業

女子七種競技
11位 本田 沙織 (1年 長井北)
24点

女子円盤投	高木 悅子 (2年 長井北)
出場	金田 沙織 (1年 長井北)
7M	30
20	

出場	川井 沙智 (3年 赤湯)
4M	54
27	
M	

女子テニス部	
女子団体	ベスト8
三回戦	0—2 日大山形
二回戦	2—0 鶴岡南
出場メンバー	
島貫亜沙美 (3年 米沢二)	
木村 朱里 (3年 川西二)	
中根 小百合 (3年 米沢三)	
小島 由紀 (3年 米沢二)	
鈴木 紗織 (3年 米沢二)	
木村 朱里 (3年 米沢二)	
小島 由紀 (3年 米沢二)	

男子テニス部

男子団体 準々決勝 0—2

二回戦 2—0 左澤

山形南

日大山形

伊藤加奈子 (2年 高畠二)	佐藤陽子 (2年 川西二)
菅原絵里香 (3年 高畠二)	吉田睦実 (1年 川西二)
千田舞子 (2年 高畠三)	丹野はる香 (2年 高畠二)
大峠彩香 (3年 高畠三)	佐藤麻理 (3年 高畠二)
米沢二	草刈情恩 (2年 高畠二)
米沢三	伊藤加奈子 (2年 高畠二)
南原	細谷奈緒 (3年 高畠二)

女子個人	シングルス
島貫亜沙美 (3年 飯豊)	鈴木絢蘭 (3年 米沢二)
敗退	(日大山形)

木村 朱里 (3年 川西二)
組



バレーボール部

三回戦 0—2 城北

二回戦 2—1 南陽
敗退

鶴岡南

日大山形

遠藤沙弥香 (3年 米沢二)	須貝裕 (3年 米沢二)
川崎麻衣子 (2年 米沢二)	米沢二
長島由佳 (2年 赤湯)	米沢三
青木優衣 (2年 沖郷)	米沢四
和美 (2年 高畠四)	米沢三

出場メンバー

大将 遠藤優 (3年 中川)

副将 横山守 (3年 高畠三)

中堅 内田竜二 (2年 高畠二)

次鋒 神保拓巳 (1年 高畠二)

先鋒 加藤哲朗 (1年 高畠二)

予選リーグ3位	予選リーグ1—2
0—5	新庄神室酒田工業
0—5	0—5
山本学園	山形学院

土田千尋 (3年 高畠三)	菅原美紀 (2年 梨郷)
高橋郁奈 (2年 漆山)	樋口綾 (2年 漆山)
米沢五	米沢五
高畠三	高畠三

女子バスケットボール部

一回戦 ベスト8
16—76
81—50
79—山形西高校

剣道部

予選リーグ3位	予選リーグ1—2
0—5	新庄神室酒田工業
0—5	0—5

土田千尋 (3年 高畠三)	菅原美紀 (2年 梨郷)
高橋郁奈 (2年 漆山)	樋口綾 (2年 漆山)
米沢五	米沢五
高畠三	高畠三

中川 青木	長島 鈴木	川崎 須貝	遠藤 鈴木	和美 優衣	由佳 麻衣子	(2年) (2年)	(3年) (3年)	(3年) (3年)	(3年) (3年)	(2年) (2年)	(3年) (3年)	(2年) (2年)	(3年) (3年)
高畠 四	赤 沖	米沢 四	米沢 四	湯 郷	米沢 二	(4年)	(2年)						
高畠 四	赤 沖	米沢 四	米沢 二	湯 郷	米沢 二	(4年)	(2年)						
高畠 四	赤 沖	米沢 四	米沢 二	湯 郷	米沢 二	(4年)	(2年)						
高畠 四	赤 沖	米沢 四	米沢 二	湯 部	米沢 二	(4年)	(2年)						

決勝トーナメント	5位
一回戦敗退後	0 - 2
5位決定戦	0 - 2
予選リーグ	2 - 0
2勝1敗で予選リーグ	2位通過
2勝1敗で予選リーグ	2位通過

女子バレー ボール部



3位	ダブルス	島貫亜沙美	木村
3位	ダブルス	中根小百合	鈴木
3位	ダブルス	五十嵐智美	小島
3位	ダブルス	貴子	岩澤
3年	(3年)	(3年)	(3年)
3年	(3年)	(3年)	(3年)
3年	(3年)	(3年)	(3年)
組	組	米沢四	米沢三
組	組	米沢二	米沢三
組	組	米沢一	米沢二



個人戦	女子団体	大友	土田
個人戦	女子団体	斎藤	樋口
個人戦	女子団体	松本	菅原
個人戦	女子団体	椎野	高橋
個人戦	女子団体	酒井	上地
個人戦	女子団体	拓也	千尋
個人戦	女子団体	亮多	彩夏
個人戦	女子団体	智圭	綾奈
個人戦	女子団体	信	美紀
個人戦	女子団体	松本	郁奈
個人戦	女子団体	斎藤	綾
個人戦	女子団体	椎野	尋
個人戦	女子団体	酒井	2年
個人戦	女子団体	拓也	2年
個人戦	女子団体	亮多	2年
個人戦	女子団体	智圭	2年
個人戦	女子団体	信	2年
個人戦	女子団体	松本	2年
個人戦	女子団体	斎藤	2年
個人戦	女子団体	椎野	2年
個人戦	女子団体	酒井	2年
個人戦	女子団体	拓也	2年
個人戦	女子団体	亮多	2年
個人戦	女子団体	智圭	2年
個人戦	女子団体	信	2年

弓道部	男子団体	大友	土田
弓道部	男子団体	斎藤	樋口
弓道部	男子団体	松本	菅原
弓道部	男子団体	椎野	高橋
弓道部	男子団体	酒井	上地
弓道部	男子団体	拓也	千尋
弓道部	男子団体	亮多	彩夏
弓道部	男子団体	智圭	綾奈
弓道部	男子団体	信	尋
弓道部	男子団体	松本	郁奈
弓道部	男子団体	斎藤	綾
弓道部	男子団体	椎野	2年
弓道部	男子団体	酒井	2年
弓道部	男子団体	拓也	2年
弓道部	男子団体	亮多	2年
弓道部	男子団体	智圭	2年
弓道部	男子団体	信	2年



優勝	決勝戦	二回戦	一回戦	出場メンバー
山口 佐藤	88	73	54	興譲館
山口 佐藤	52	62	46	高畠二
山口 佐藤	52	62	46	高畠二
山口 佐藤	52	62	46	高畠二

女子バスケットボール部

2位	ソフトボール部	内海	太田	市鈴	井齋	藤草	野片	安部	中川	大場
2位	ソフトボール部	内海	竹田	市木	上井	藤齋	藤野	明理	有里	奈美
2位	ソフトボール部	内海	裕茉	茉淳	未子	栄愛	智美	明美	香里	裕奈
2位	ソフトボール部	内海	裕茉	茉淳	栄愛	智美	明美	香里	裕恵	奈美
2位	ソフトボール部	内海	裕茉	茉淳	未子	栄愛	智美	明美	香里	裕奈
2位	ソフトボール部	内海	裕茉	茉淳	未子	栄愛	智美	明美	香里	裕奈
2位	ソフトボール部	内海	裕茉	茉淳	未子	栄愛	智美	明美	香里	裕奈
2位	ソフトボール部	内海	裕茉	茉淳	未子	栄愛	智美	明美	香里	裕奈
2位	ソフトボール部	内海	裕茉	茉淳	未子	栄愛	智美	明美	香里	裕奈
2位	ソフトボール部	内海	裕茉	茉淳	未子	栄愛	智美	明美	香里	裕奈
2位	ソフトボール部	内海	裕茉	茉淳	未子	栄愛	智美	明美	香里	裕奈



1位 男子ハンマー投 酒井清法 (3年)	1位 男子槍投 今野亮 (2年)	2位 男子走幅跳 三島木大介 (3年)	3位 男子走幅跳 飯澤涼 (2年)	4位 男子走高跳 塩野司 (3年)	5位 男子走高跳 高野涼 (2年)	6位 男子走高跳 高野涼 (2年)	7位 男子走高跳 三島木大介 (3年)
51M 80M (3年)	40M 55M (2年)	37M M 97M (2年)	39M M 21M (2年)	42M M 59M (3年)	40M M 01M (3年)	44M M 65M (3年)	42M M 11M (3年)
51井 M 80清 法	今野 M 亮 (2年)	今野 M 亮 (2年)	佐藤 裕 (1年)	飯沢 一希 (2年)	小島 智良 (3年)	佐藤 貴展 (3年)	長谷川 裕 (1年)
米沢七	長井北	長井北	長井北	長井北	小国	中山	中山

1位 女子150分桂子 (3年)	2位 女子400秒87 (3年)	3位 女子400秒69 (3年)	4位 女子400秒55 (3年)	5位 女子400秒29 (3年)	6位 女子400秒29 (3年)	7位 女子400秒57 (3年)	8位 女子400秒57 (3年)
小川M 20秒 68	狩野さとみ (3年)	田部真由実 (3年)	多田綾音 (2年)	伊藤綾音 (2年)	本多櫻 (1年)	後藤櫻 (1年)	後藤櫻 (1年)
桂子 (3年)	白鷺東 (3年)	白鷺東 (3年)	白鷺東 (3年)	白鷺東 (3年)	白鷺東 (3年)	白鷺東 (3年)	白鷺東 (3年)
米沢七	宮城・中山	宮城・中山	宮城・中山	宮城・中山	小国	中山	中山

1位 男子100秒11 (3年)	2位 男子100秒8 (3年)	3位 女子走幅跳 塩原哲郎 (3年)	4位 女子走幅跳 塩原哲郎 (3年)	5位 女子走幅跳 塩原哲郎 (3年)	6位 女子走幅跳 塩原哲郎 (3年)	7位 女子走幅跳 塩原哲郎 (3年)	8位 女子走幅跳 塩原哲郎 (3年)
佐藤幸太郎 (3年)	佐藤幸太郎 (3年)	塩原宏幸 (2年)					
川西二	川西二	長井北	長井北	長井北	長井北	長井北	長井北
赤湯	赤湯	赤湯	赤湯	赤湯	赤湯	赤湯	赤湯

県通信陸上大会

1組1位 高野司 (3年)	2組5位 藤田昂史 (2年)	2組3位 笹原哲郎 (3年)	3組1位 加藤宏幸 (2年)	2組1位 立津祥吾 (2年)	3組1位 塩野涼 (2年)	男子400M	4位 決勝2組 伊藤慎吾 (3年)
57秒8	57秒6	57秒5	56秒7	55秒6	54秒4	13秒0	11秒9
57秒8	57秒6	57秒5	56秒7	55秒6	54秒4	12秒9	11秒9
57秒8	57秒6	57秒5	56秒7	55秒6	54秒4	12秒9	11秒9
57秒8	57秒6	57秒5	56秒7	55秒6	54秒4	12秒9	11秒9

平成18年度 部活動後援会法人会員一覧 (敬称略順不同)

(有)平田自動車工業	土屋農機店
中條歯科医院	若月電気管理事務所
笹生歯科医院	(株)山形ニッタン
(有色部組)	舟坂峠ダイナミックゴルフ練習場
タカムラ(株)	(株)佐藤防災
正絹羽毛ふとん(株)	米沢ツバメ自動車
株青葉堂印刷	石附硝子(株)
株米沢アルミニ工業	(有)鈴木板金
伊東商店	山田電機管理
東亜熱研工業(株)	(株)山岸板金工業所
株ヤマケン	(株)システムクリエート
株カトベン	玉寿司
米沢ドライブインスクール	ヤマザワ電機(株)
(旧吾妻自動車学校)	サイトウ時計店
鈴木測量登記事務所	オルガン
遠藤一平医院	浜田(株)
(有)今井造園	菅野道具店
(有)花園	(株)小島洋酒店
山形電気保安管理(株)	(株)小嶋総本店
(有)鳥勝牛肉店	米沢酒類販売(株)
(有)今井商店	(株)米沢ツーリストサービス
ブティック ラヴィ	(株)近畿日本ツーリスト
(有)金内商店	神原省治
(有)キヨウドウ印刷	(有)佐治工業
株エービーエム	相田建設(株)
福島カラーアート印刷	(株)佐竹鉄工
株平山孫兵衛商店	(株)振興電気
特急寿司	我妻建材工業(株)
株力クダイ本店	(株)松岬自動車学校
(有)丸善	平和軒
(有)花のえちごや	アイカワ(株)
(有)肉の加藤	(平成十八年十月三十一日現在)

本会は九里学園高等学校における教育活動の中で重要な位置を占める体育・文化の部活動を、経済的に援助をする会です。会費は次の通りです。

特別会員

年会費 一口 三、〇〇〇円
(□数は問わず)

法人会員

年会費 一口 一〇、〇〇〇円
(□数は問わず)

新規会員を募集しております。

お問い合わせは
後援会事務局(担当:小林までご一報下さい。)

会員登録
0038-22-1009-
0038-22-1009-
0038-22-1009-

